

# 革 新

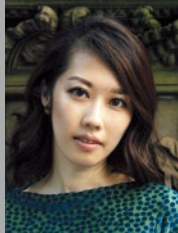


Photo: Hiroyuki Seo



Photo: HIDEKI NAMAI



Photo: Heinz Wernecke

YOKOHAMA  
MINATO MIRAI HALL

横浜芸術アクション事業

# 時 代 を 超 え る

Just Composed 2020 Winter in Yokohama

—現代作曲家シリーズ—



2020  
12.  
13 [日]

17:00開演(16:30開場)  
横浜みなとみらいホール  
小ホール

全席自由(税込)

一般 ¥3,000 Miraist Club 会員 ¥2,700

65歳以上の方・障がい者手帳をお持ちの方 ¥2,800\*

学生 ¥1,500\*

\*横浜みなとみらいホールチケットセンター窓口及び電話のみ取扱い。

\*感染症拡大防止のため、配席を調整する場合がございます。

あらかじめご了承くださいませ。

シュニトケ: ヴァイオリン・ソナタ第1番

Alfred Schnittke: Violin Sonata No.1 (1963)

J.S.バッハ: ヴァイオリン・ソナタ第4番 ハ短調 BWV 1017

Johann Sebastian Bach: Violin Sonata No. 4 in C Minor, BWV 1017

挟間美帆: CHIMERA

(Just Composed 2015 委嘱作品/2020 Winter編曲委嘱 | 初演)\*

Miho Hazama: CHIMERA

(Commissioned for Just Composed 2015. Arranged for 2020 Winter: Premiere)\*

稲森安太己: Motus intervallorum

(Just Composed 2020 Winter委嘱作品 | 初演)

Yasutaki Inamori: Motus intervallorum

(Commissioned for Just Composed 2020 Winter: Premiere)

ナッセン: ヴァイオリンとピアノのための《反射》

Oliver Knussen: Reflection for Violin and Piano (2013)

タンスマン: ヴァイオリンとピアノのための幻想曲

Alexandre Tansman: Fantasy for Violin and Piano (1963)

横浜みなとみらいホール 045-682-2000 <http://minatomirai.pia.jp/>

チケットセンター

(電話予約10:00~17:00/窓口11:00~19:00) 休館日・保守点検日を除く

チケット取扱  
& お問合せ

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 0570-02-9999 [Pコード186-687]

チケット一般発売 9.13[日]/Miraist Club会員先行発売 9.6[日]/チケットセンターWEB先行発売 9.9[水]

\*やむを得ない事情により出演者等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

主催 = 横浜みなとみらいホール

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団) 助成 =

共催 = 横浜アーツフェスティバル実行委員会



文化庁文化芸術振興費補助金

(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会



YOKOHAMA  
OTOMATSURI



beyond  
2020

# Just Composed 2020 Winter in Yokohama

## — 現代作曲家シリーズ —

気鋭の作曲家への新作委嘱、そして過去の委嘱作品の再演を軸とする「Just Composed in Yokohama～現代作曲家シリーズ～」。1977年に開始した横浜市の「日本の作曲家シリーズ」を継承して、1999年から毎年度、開催しています。今回は、横浜ともゆかりの深いヴァイオリニストの山根一仁を選定委員に迎え、ドイツを拠点に精力的に活躍し、昨年には芥川也寸志サントリー作曲賞を受賞した稲森安太己に作曲委嘱しました。稲森が、山根とピアニスト阪田知樹の名技性に触発されて作曲したという新曲は、ルネサンスの音楽理論書『音楽の詩学』(1606年)に書かれた「良い音楽」の条件から採った3つのフレーズを各曲のタイトルに掲げたもの。400年の時を超えて、古の音楽美が現代の音楽として浮かび上がります。また、弦楽四重奏のために書かれた挟間美帆のJust Composed 2015委嘱作品がヴァイオリンとピアノのためのデュオとして生まれ変わり、挟間と山根が初共演するのも、注目ポイントです。今回のプログラムに込められたテーマは、作曲家の革新性。一見、「前衛」とは見えなくとも、後世の作曲家たちに多大な影響を及ぼしたバッハは、山根が「音楽を語るうえで無視できない存在」「自分が今、演奏したい作曲家」として、プログラムに組み込みました。それぞれの作曲家が、新たな表現を用いて音楽の局面を切り拓いてきた様を、現代に生きる私たちに残された手紙ともいえる作品たちから聴き取っていただけるのではないのでしょうか。

# 革超時 え代 新子を

### 山根一仁(ヴァイオリン)

Kazuhito Yamane, violin

1995年生まれ。中学生で第79回日本音楽コンクール第1位。岩谷賞(聴衆賞)など副賞の他、全部門を通じて最も印象的な演奏、作品に贈られる増沢賞も最年少受賞。これまでにパーミンガム市交響楽団、ミュンヘン交響楽団、プラハ・カメラータ、NHK交響楽団をはじめ国内外のオーケストラと共演を重ねる。独奏の他、室内楽ではベルリン・フィル五重奏団、P.ウィスベルウエイ、N.メンケマイヤー等と共演し、名手からの信頼も厚い。NHK『ららら♪クラシック』、『クラシック倶楽部』、NHKFM『名曲リサイタル』、TV朝日『題名のない音楽会』等に多数出演。横浜文化賞文化芸術奨励賞(最年少)、岩谷時子音楽財団Foundation for Youth賞、青山音楽賞新人賞、出光音楽賞、ホテルオークラ賞等受賞。明治安田クオリティオブライフ文化財団奨励学生。現在、ドイツ国立ミュンヘン音楽大学に在籍し、クリストフ・ポッペン氏に師事。



Photo: K. MURA

<http://kazuhitoyamane.jp/>

### 阪田知樹(ピアノ)

Tomoki Sakata, piano

2016年フランス・リスト国際ピアノコンクール(ハンガリー・ブダペスト)第1位、併せて6つの特別賞受賞。コンクール史上、アジア人男性ピアニスト初優勝の快挙。東京藝術大学を経て、ハノーファー音楽演劇メディア大学に特別首席入学、現在、同大学ソリスト課程ピアノ科に在籍。19歳時に、第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて最年少入賞。クーヴランド国際ピアノコンクールにてモーツァルト演奏における特別賞受賞。国内外問わず数多くの指揮者、オーケストラと共演を重ねるほか、室内楽奏者としても活躍。2020年3月に世界初録音を含む交響曲、協奏曲、オペラ、自身の編曲による歌曲などピアノの限界に挑んだアルバムをリリース。(公財)江副記念リクルート財団奨励学生、(公財)ローム ミュージック ファンデーション奨励学生。2017年横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞。



Photo: HIDEKI NAMAI

### 挟間美帆(作曲・ピアノ)

Miho Hazama, composition / piano

国立音楽大学卒業、マンハッタン音楽院大学院修了。山下洋輔、坂本龍一、NHK交響楽団、ヤマハ吹奏楽団などに作編曲作品を提供。2012年『ジャーニー・トゥ・ジャーニー』でジャズ作曲家としてメジャー・デビュー。2016年に米ダウンビート誌「未来を担う25人のジャズアーティスト」、2019年にはニューズウィーク日本版「世界を尊敬する日本人100」に選ばれる。自身のジャズ室内楽団「m\_unit」のアルバム『ダンス・イン・ノー・ホエア』は、2019年ニューヨーク・タイムズ「ジャズ・アルバム・ベストテン」選出、2020年グラミー賞ラージ・ジャズ・アンサンブル部門ノミネート。2014年、第24回出光音楽賞受賞。シエナ・ウィンド・オーケストラコンポーザー・イン・レジデンス、デンマーク放送ビッグバンド首席指揮者。



Photo: Hiroyuki Seki

### 稲森安太己(作曲)

Yasutaki Inamori, composition

1978年東京生まれ。東京学芸大学にて作曲を山内雅弘氏に、ケルン音楽大学にて作曲をミハヤエル・バイル、ヨハネス・シュルホルンの両氏に師事。2009年東京学芸大学大学院修了、2011年ケルン音楽大学コンツェルトエグザメン課程修了(器楽作曲)、2013年同大学大学院修了(電子音楽作曲)。作品は西ドイツ放送交響楽団、ギョルツェニヒ管弦楽団、ブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団、新日本フィルハーモニー管弦楽団等の演奏団体によってドイツ、イタリア、アメリカ、ベルギー、日本ほかの国で演奏されている。2007年日本音楽コンクール第1位、2011年ベルント・アロイス・ツィンマーマン奨学金賞、2019年芥川也寸志サントリー作曲賞ほか。



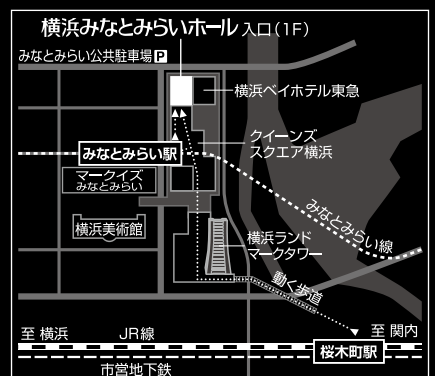
Photo: Heiko Weirich

|               |  |
|---------------|--|
| 関連レクチャー       | 白石美雪による<br>Just Composed 2020<br>の楽しみ方 |
| 入場無料<br>事前申込制 |  |

**2020.12.12[土] 17:00(16:40開場)**  
横浜みなとみらいホール レセプションルーム  
山根一仁(ヴァイオリン) 稲森安太己(作曲家)  
白石美雪(武蔵野美術大学教授/音楽学者)  
10月15日[木]より、横浜みなとみらいホールチケットセンターにて  
先着順で受け付けます。

託児サービス 生後6ヶ月から小学生までのお子様を  
お預かりする託児サービスがございます。

先着10名様(予約制)/公演の3ヶ月前から5日前までの予約受付)  
お一人様 ¥2,100(税別)  
株式会社 明日香(あすか) 0120-165-115(月~金 9:00~17:00)  
\*通話料無料で携帯電話・PHSからもご利用いただけます。  
\*フリーダイヤルがつかない場合 03-6912-2125(通話料有料)



### 横浜みなとみらいホール

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6

Tel.045-682-2020 Fax 045-682-2023

<https://mmh.yafjp.org/mmh/> @yokohamammh

- みなとみらい駅(東急東横線直通みなとみらい線)下車、徒歩3分。
- 桜木町駅(JR京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、徒歩12分。

\*やむを得ぬ事情により出演者・曲目等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。\*チケットは如何なる場合(紛失・盗難・破損等)も再発行いたしません。\*お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更・払い戻しはいたしません。また、公演中止の場合には旅費等の補償はできません。チケット券面額以外にはご返金いたしかねます。\*就学前のお子様同伴、入場はご遠慮ください。

ご来場時にはマスク着用等、  
お客様へのお願いがございます。

詳しくは横浜みなとみらいホール ホームページお知らせ欄の「新型コロナウイルス感染症対策 ご来場者様へのお知らせとお願い」を必ずご確認ください。  
<https://mmh.yafjp.org/mmh/topics/2020/05/post-318.php>

